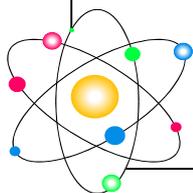




住信 年金情報

PENSION NEWS

(平成23年6月17日)



年金信託部

退職給付会計基準(国際会計基準)の改正公表

国際会計基準審議会 (IASB) は 6 月 16 日、[退職給付に関する国際会計基準 \(IAS19\) の改正](#)を公表しました。これは、IASB が 2006 年から検討に着手した IAS19 の改正プロジェクトのフェーズ 1 について、最終的な結論が得られたものです。

改正のポイントは以下の通りです。

(1) 遅延認識の廃止

遅延認識・回廊ルールが廃止され、即時認識に統一されました。

(2) 退職給付費用の改正

退職給付費用は次のように改正されました。

勤務費用 (過去勤務費用を含む)	... PL に表示
純負債 (資産) の純利息費用 (収益) ¹	... PL に表示
再測定 (以外) ²	... その他の包括利益 (OCI) に表示

1 給付建て債務と制度資産の差額に割引率を乗じた額。

期待運用収益と利息費用は廃止。

2 数理計算上の差異に相当。

(3) 開示の拡充

次のような観点で、給付建て制度、複数事業主制度のそれぞれで、開示が拡充されました。

制度の特徴とリスク

財務諸表上の金額

将来キャッシュ・フローの金額、時期、及び、不確実性

(4) 適用時期

2013 年 1 月 1 日以後開始する会計年度から適用されます (早期適用も可)。

以上



SUMITOMO
TRUST

住友信託銀行